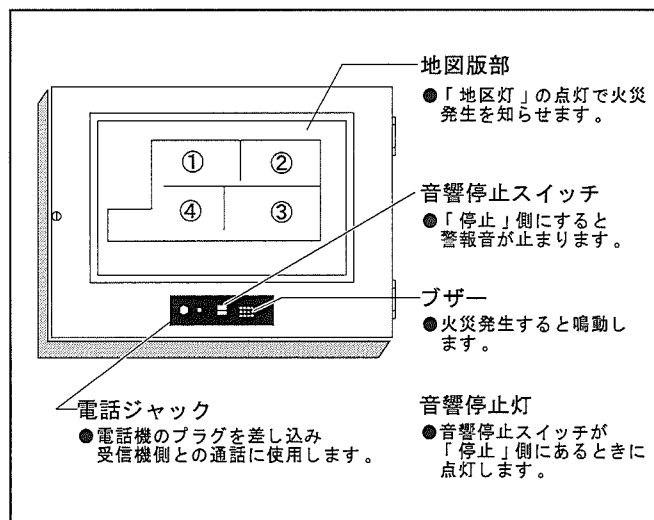
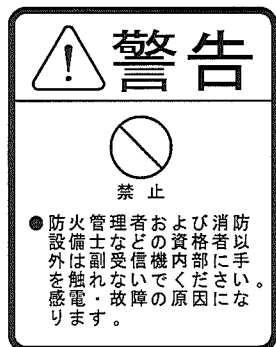


副受信機

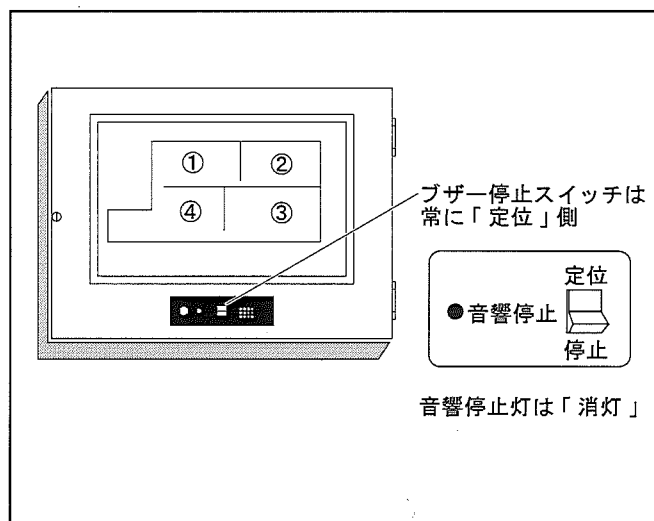
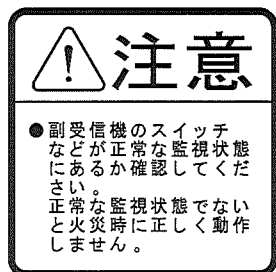
取扱説明書

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用のまえに必ずお読みいただき 保管用大切に保管してください。

各部のなまえとはたらき



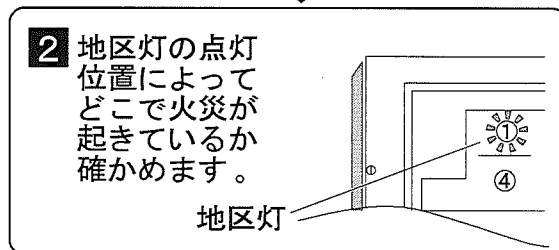
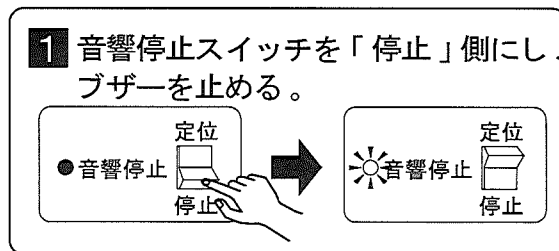
平常時の副受信機の状態



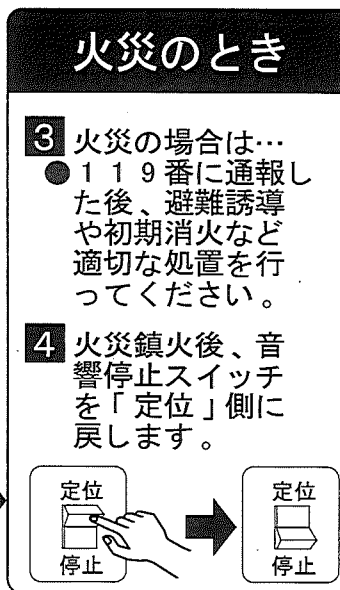
(本図はMAPサイズA3壁掛露出型の場合を示します)

警報が発生した場合

■ブザーが鳴ったら、次の手順で操作して下さい。



火災のとき



火災でないとき

火災でないとき

■感知器は火災でないときでも作動することがあります。

煙感知器：水蒸気、ホコリ、調理の煙などでも作動することがあります。

熱感知器：ストーブなど暖房の熱が直接当たったり、感熱部が変形すると作動することがあります。

3 地区灯の点灯している警戒場所で、次の状況を確認し処置する。

① 感知器が作動していないか？
確認灯付感知器の場合、作動した感知器の確認灯が点灯します。

処置 作動した感知器から煙または熱を取り去ってください。

② 発信機の押しボタンが押されたままになっていないか？

処置 発信機の押しボタンをもとに戻してください。

4 音響停止スイッチを「定位」側に戻し、通常の状態に戻します。

定位

停止